

夏休み直前！スタッフの 「燃え尽き」と「重大事故」を防ぐ

持続可能な学童保育3つのチェックリスト！

今日の目標

•

✓ CHECK 1 朝の1時間は「受け入れ最優先」

<p>夏休みで最も忙しい時間帯</p> <ul style="list-style-type: none">☎ 欠席・遅刻連絡🍱 お弁当確認😊 登所対応🩺 健康確認	<p>○今日の役割は明確になっているか</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 電話対応担当<input type="checkbox"/> 登所確認担当<input type="checkbox"/> 保護者対応担当<input type="checkbox"/> 朝の事務作業は後回し
---	--

✓ CHECK 2 頑張り続けるより疲れをためない工夫を

<p>例)</p> <p>午前: 🏃 活動時間</p> <p>午後: 📖 読書 / 😊 お絵描き / 🎬 映画鑑賞</p> <p>午前</p> <p>午後</p>	<p>○無理なく過ごせる時間割にできているか</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 外遊びを特定の職員に偏らせていない<input type="checkbox"/> 予定通りの休憩時間を確保<input type="checkbox"/> 疲れている職員をフォローできている<input type="checkbox"/> 役割をローテーションできている
---	---

✓ CHECK 3 施設長も倒れない仕組みを

<p>この夏だけでも決めましょう</p> <ul style="list-style-type: none">✂ やらない仕事👉 分担する仕事📅 夏休み後でもよい仕事	<p>○属人化を防ぎ、チームで運営できているか</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 施設長業務を他職員も把握している<input type="checkbox"/> 任せられる仕事は適切に分担<input type="checkbox"/> 施設長不在時の対応体制ができている<input type="checkbox"/> 夏休み後に回せる業務を整理
---	--



実はそれ、危険サインです

こんな状態になっていませんか？

危険度レベル1

朝から電話が鳴り続ける

遅刻・欠席の電話が鳴り止まず、子どものお弁当の確認、笑顔での受け入れに集中する余裕が朝から奪われている状態になっているかもしれません。

危険度レベル2

子どもの出欠・所在確認が「紙の書類」と「人の記憶」頼み

来所予定の確認に時間がかかる

「来るはずの子」が来ていないことに気づけない

「〇〇くん、今日来るはずだけど…」という口頭の確認や書類のめくり合わせは、伝達漏れや確認ミスを生む原因に。確認作業に気を取られて現場の『監視の目』が減ることや、重大な『迷子・置き去り』の発見遅れに直結するため非常に危険です。

危険度レベル3

職員の口数が減り、表情から「笑顔」が消えてきている

疲労がピークに達し、スタッフ間の声の掛け合いや、子どもへの丁寧な寄り添いができなくなっている状態です。「重大事故が起こってしまう前に」「スタッフの方が燃え尽きてしまう前に」解決策を考えましょう。

1つでも当てはまるなら、次は『仕組み』を整えるということを考えてみましょう！

まずは「話を聞いてみる」だけでも大丈夫です。お気軽にご相談ください。

日々の業務を効率化し、

「子どもと向き合う時間」を増やす。

そして、現場で働く職員の皆さんを支える仕組み



QRコードから詳しくチェック